

はるまきコロッケ



10月のクッキングでは年長児は『はるまきコロッケ』を作りました。じゃが芋をつぶして作ったコロッケの具を芯にして、春巻きの皮でクルクル巻いて揚げます。

小ささまざまな『はるまきコロッケ』をクラスみんなで食べると「おいしい!」「年長さん、作ってくれてありがとう!」「何個食べようかな?」どのクラスもみんな笑顔で楽しい食事をしていました。

材料

じゃが芋	中2ケ
豚ひき肉	100g
玉ねぎ	1ケ
油	小1
塩	小1/3
春巻きの皮	10枚
水溶き小麦粉	
揚げ油	



作り方

蒸したじゃが芋をつぶす



炒めたひき肉、玉ねぎ、塩を加えて混ぜ合わせる

具は皮からはみ出さないように巻いた水溶き小麦粉で閉じる



春巻きの皮の端に具をのせる

揚げる



できあがり

子育て情報誌

むこうはらだより

2021年度11月号

No.1

東大和市向原 1-4-2

042-563-3833

<http://www.mukouharahoikuen.com/>

いつの間にか、日が落ちるのもすっかり早くなり、夕暮れ時には寒さが身に染みる季節となりました。保育園の子どもたちは、公園でどんぐりを見つけたり、園庭でみかん狩りをするなど、この時期ならではの楽しさを感じながら過ごしています。

感染症が流行る時期でもあるので、うがい手洗いをし、予防対策をしていきたいと思っています。



向原保育園について

向原保育園では産休明けから就学前までの6年間のうち、乳児は育児担当制、幼児は異年齢混合保育を取り入れています。一人ひとりの成長や発達に合わせて、関わりながら意欲を引き出し、自分で考えて行動できるように援助しています。

〈私たちが大切にしている事〉

- * 育児担当制
- * 異年齢混合保育
- * あそび
- * わらべうた
- * 課業【環境認識 わらべうた 体操 美術 数(すう) 文学】



〈育児担当制〉

0~2才児は、食事・排泄・着脱・睡眠等の育児を特定の保育士が行います。園でのお母さんに代わるような存在です。(情緒の安定を大事にし、特定の人からの関りで、信頼関係を築いていきます)

〈異年齢混合保育〉

3~5才児が1つのクラスで生活、活動します。年度ごとのクラス替えは基本行わず、兄弟・姉妹のような関係と雰囲気を作ります。(違った立場を経験し、同じクラスの中で自分の力を発揮することができます)



<親子で運動あそびの会>

10月9日(土)に親子で運動あそびの会を行いました。開始と同時に雨がぱらつきましたが、すぐに上がり、晴れ間も見られ開催日和になり、楽しいひと時をすごすことができました。



当日は、子どもたちと保護者と一緒に準備体操や親子競技を楽しみました。プログラム最後の「年長リレー」では、アンカー勝負となり、ゴールするまで勝敗が分からないほどの熱いレースとなりました。



<保育園でみかん狩り>

2歳児園庭のみかんが、緑色から黄色に変わり、たくさん実りました。黄色になったら食べようねと話していたので、みかん狩りをしました。興味を示す子が多くいて、自分で好きなみかんをもぎ取っていました。室内に入り、手を洗ってからみかんを食べました。水分もあり、少し酸っぱい感じはありましたが美味しかったようです。なにより、自分で取って食べることが嬉しかったようで、「また食べようね」と言っていました。



<どんぐりあそび>

子どもたちが、散歩先の公園で、拾ってきたどんぐりであそんでいます。どんぐりころちゃんのうたを歌って、手の中にどんぐりを隠しています。



どんぐりかぞえうたを歌ったり、隙間が出来ないようにしながら、沢山並べていました。そっとどんぐりを置かないと崩れてしまうので、指先の力を加減しながら並べています。



つぶやき

4歳の息子が、テレビ番組に出てくる変身ベルトを欲しがりましたが、買ってあげることはしませんでした。息子は残念がっていましたが、紙を切ったり貼ったりして、ベルトを作り出しました。それから、ごみが出る度「これもらっていい?」と目を輝かせ、いろんなベルトが出来ました。「ベルト屋さんでもするの?」と笑いながらも、毎日、どうやって作ったか等、息子から話を聞くのが楽しみでした。そんなに欲しいのならおと、誕生日プレゼントにベルトを買ってあげました。嬉しそうに身に付けていましたが、その日から手作りのベルトを作ることはなくなりました。親の私は、毎日、どんなものを作るのかという楽しみがなくなりました。立派なベルトを手に入れた息子でしたが、私はその引き換えに何か失ったものを感じ、少し寂しい気持ちになりました。